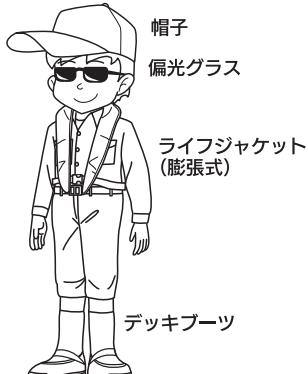
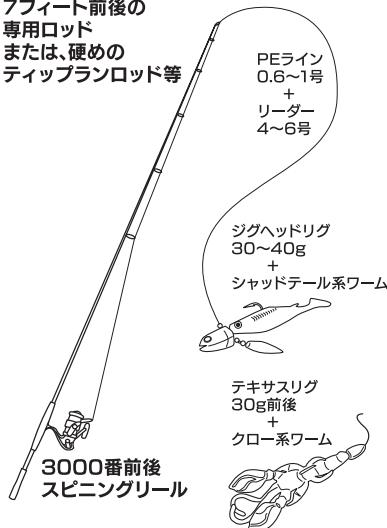


釣れるシーズン 春・夏 秋・冬

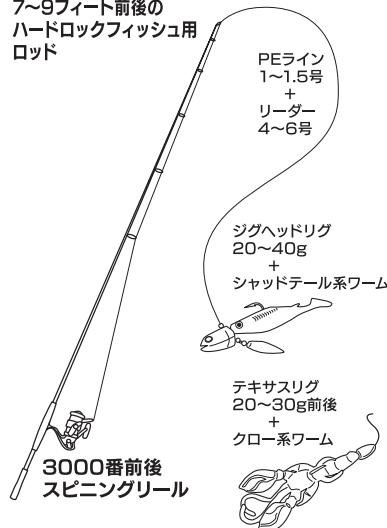
ボートから狙う

フフィート前後の
専用ロッド
または、硬めの
ティップランロッド等



岸から狙う

7~9フィート前後の
ハードロックフィッシュ用
ロッド



H31年2月現在

オオモンハタの狙い方〈スイミング〉

オオモンハタは小魚を追って中層まで泳ぎ回る習性があります。ジグヘッドを巻くスイミングで狙うのがメインになります。リールを巻き上げる回数やスピードを調整して、その日に合ったパターンを見つけましょう！

おすすめリグ



基本はキャストしたら、ボトムを取る。その後、スローへミティアムリトリーブで魚のいる層を探っていきます。その際、磯の上から狙う場合とボートで狙う場合は、少し注意点があります。

磯の場合



キャストしたら底をとり、リトリーブしていきます。磯から狙う場合は、基本、かけ上がりを採ることになるため、途中で底をとり直すと根がありが増える原因になります。スローに巻き切めましょう！

船の場合

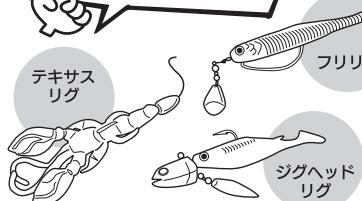


キャスト後、底をとり、リトリーブするのは磯と同じ様です。ボートからの場合は、かけ下りを狙うことになるため1キャストに数回底をとり直してきっちり探ってチャンスロスを減らしましょう。

アカハタの狙い方〈ボトム〉

アカハタは基本ボトム(底)にいる魚なので、根がありにくいテキサスリグ等で底を重点的に狙うのがいいでしょう。ルアーにとても反応する魚なので、着底してすぐにアタリがあることが多いです。広く探っていきましょう！

おすすめリグ

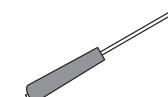


食べても美味しい

オオモンハタ・アカハタともにとても美味しい魚です。
大きなものは刺身で、鍋や煮付けもとっても美味しいです！

リリースにご協力を

ハタを含む根魚は、成長のスピードが非常に遅い魚です。
必要以上の持ち帰りは避け、資源保護にご協力ください。
浮袋が出やすい魚なので、エアー抜きがあると元気に海に帰っていきます。



H31年2月現在